

無題

お客様

・00・・。00・・。00・・。0・00・・。00・・。00・・。00・・。00・・。00・・。00・・。
◆ JFIC_日本食品検査メールマガジン ◆ 発信日：2020/5/22
・00・・。00・・。00・・。0・00・・。00・・。00・・。00・・。00・・。00・・。00・・。

□□=====

1. 各事業所からのお知らせ ~5月号は札幌検査所よりお届け~

=====□□

北海道は長い冬を抜けて春を迎えたところです。

例年であれば桜の下でジンギスカンといったお花見シーズンとなりますが、

新型コロナウイルスの影響で今年ばかりはガマンということになりそうです。

そんな中、自宅での過ごし方を楽しむための「巣ごもり消費」が活発になっているとのこと

です。

近年は配送技術や冷蔵・冷凍技術の発達により、

家に居ながらにして全国津々浦々のおいしいものを一年中楽しめる便利な世の中になりました。

日本の食糧基地とよばれる北海道の水産物、農産物、スイーツ等は北海道ブランドとして

日本全国だけにはとどまらず、アジア、欧米等世界にも届けられています。

そんな世界に羽ばたく北海道ブランドの安心と安全を支える検査機関として、

微生物検査、貝毒検査や理化学検査はもちろんのこと、

これから多くなる食中毒に関わるお問い合わせにも、幅広い知見でご相談を承っております。

また、皆様方が自社で微生物検査を行うための人材育成として、

経験豊富な当法人の検査員が直接試験室に伺い指導する微生物試験室指導も行っております。

何かお役に立てることがございましたら、どうぞ遠慮なくお申しつけ下さい。

工場調査・試験室監査 → <https://www.jffic.or.jp/inspection/inspection04>

□□=====

2. 検査関連トピックス

=====□□

●食品事業者等によるHACCPの制度化について

新型コロナウイルスによる影響で大変な日々を送ってらっしゃると思います。

このような時期ですが、6月1日から食品衛生法の一部を改正する法律が施行され、

それに伴い食品事業者等によるHACCPの制度化もスタートとなりました。

まだ1年間の準備期間があるため、来年の5月末までが期限となりますが、

さすがに迫ってきたという感じです。本来ならばもっとクローズアップされるべき事項で

すが、

新型コロナウイルスやオリンピックも延期などのため、いささか影が薄い状態です。

しかし、準備を進めるには待ったなしという状況ですので、

導入についてお悩みの方は一度お問い合わせください。

店舗衛生調査のご案内 → <https://www.jffic.or.jp/inspection/inspection03>

□□=====

3. 試験関連トピックス

=====□□

●賞味期限設定のための保存試験

国連は2015年に「持続可能な開発目標（SDGs）」を定めました。

その中の目標のひとつ、「つくる責任、つかう責任」では、

無題

本来食べられるにもかかわらず廃棄されている食品、いわゆる「食品ロス」を2030年までに半減させることが盛り込まれています。この目標を達成するために、日本でも行政と民間企業が様々な取り組みをしていますが、今回注目したいのは、「賞味期限の見直し」です。缶詰やレトルト食品のように3か月以上の長期保存の可能な食品で、賞味期限を年月日表示から年月表示に変更する企業が増えてきています。また、食品をより長く流通・販売できるよう、賞味期限を見直す動きもあります。このように賞味期限を変更する場合は、客観的な指標が必要になります。厚生労働省と農林水産省が定めた「食品期限表示の設定のためのガイドライン」では、客観的な指標として、「酸価」、「過酸化価」、「pH」等の化学的な試験や、「一般生菌数」、「大腸菌群数」、「大腸菌数」等の生物学的な試験が挙げられています。食品を一定条件（温度、湿度等）で一定期間保存した後、これらの試験を行って得られた結果から賞味期限を設定することとなる訳ですが、どの試験項目をどれくらいの頻度で行うかは、食品の組成や容器包装、流通温度等、さまざまな要素を考慮しなければなりません。当法人では、お客様の商品ごとに最適な保存試験を提案いたしておりますので、賞味期限変更をご検討される際には是非、ご相談ください。

試験項目リスト → <https://www.jffic.or.jp/test/testitem>

お電話・メールでのお問い合わせは下記となります。
本メールに返信いただいても対応できかねますので、ご承知おきください。

☆---

-

42府県の緊急事態宣言が解除されました。
すぐに以前のような生活に戻れるわけではありませんが、
少しずつ日常を取り戻していけるよう、気を緩めずにいきましょう。

-

☆

■このメールはメルマガ登録をしていただいた方及び当法人職員と名刺交換させていただいた方にお送りしております。

■配信停止は下記URLからお願いいたします。

URL: <http://www.jffic.or.jp/mailmagazine>

■当法人の個人情報の取扱いにつきましては下記のウェブサイトに掲載しております。

URL: <http://www.jffic.or.jp/privacy>

■配信元: (一財)日本食品検査 事業本部

〒143-0006 東京都大田区平和島4-1-23 JSプログレビル3階

URL: <http://www.jffic.or.jp>

TEL: 03-6436-8771

.....